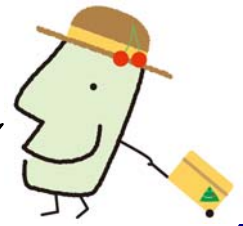


やまがた観光通信 Vol.24

平成25年1月31日 山形県観光交流課発行



山形日和。

山形DCのキャラクターです。愛称を募集しています。全国の皆さんに親しみを持っていただけるよう、素敵な名前を付けてください。たくさんの応募をお待ちしています。



山形デスティネーションキャンペーン キャッチコピーとキャラクター 決定!



平成 26 年6月から9月に開催される山形デスティネーションキャンペーン（DC）のキャッチコピーとキャラクターが、1月21日（月）に発表されました。会見で山形DC推進協議会会長の吉村知事は、「このキャッチコピーとキャラクターを活用して県内外に広報宣伝を展開し、山形DCを契機に観光振興、交流人口の拡大と県内産業の活性化につなげたい。」と意気込みを述べました。JR東日本の里見仙台支社長は「訪れる人が山形のファンになるように、県全体が一丸となって取り組むことが大事。JRもDC成功に向けて全力を尽くす」と挨拶されました。今後はキャラクターの愛称を募集し、今年6月15日から9月14日まで行われるプレキャンペーンに向けて、盛り上げてまいります。



キャッチコピー・キャラクター発表会

【 キャッチコピー 】

山形日和。

青⇒豊かな自然、緑⇒おいしい農産物、
オレンジ⇒温かい人情、茶⇒歴史文化をはぐくむ風土、
赤⇒さくらんぼをイメージしています。

美しい「山形」。この地には、日本の人々が思いを馳せる「ふるさと」の懐かしさや温もりが、今なお息づいています。

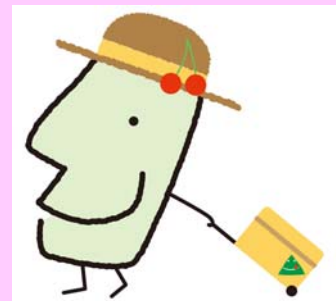
県内各地で守りはぐくまれてきた、自然、文化、食の魅力、温泉、そして温かな人情は、「いつ訪れても」「どこを訪れても」、山形を旅する人を、幸せ溢れる笑顔に変えてくれます。

今こそ、山形を旅するとき。そう、「山形日和。」です。訪れる誰もが、それぞれの心のふるさとに出会い、心が満たされる旅、そんな豊かな旅が今ここに始まります。

【 キャラクター 】

わかりやすく親しみやすい、山形県のカタチ「人の顔」をモチーフに、山形を訪れる人、山形に住んでいる人の「ほのぼのとした姿」をキャラクターにしました。

さくらんぼのブローチの付いた麦わら帽子をかぶり、「ペロリン」マークの付いた「おいしい山形」がぎゅぎゅ詰まった旅行バックを持って、山形の夏の旅を楽しんでいます。



キャラクター「愛称」募集!

全国の皆さんに親しみをもってもらえるよう、愛称を募集します。たくさんのご応募をお待ちしております。

【応募要項】 山形県観光情報ポータル「やまがたへの旅」

<http://yamagatakanko.com/log/?l=307621>に掲載しておりますので、ご確認ください。

【問合せ先】 山形デスティネーションキャンペーン推進協議会事務局（山形県観光交流課内）

TEL023-630-2911



仕事初め 出羽三山山伏勧進



平成25年の山形県観光交流課の仕事初めは、出羽三山神社山伏勧進で始まりました。出羽三山神社から山伏が県庁を訪れ、知事室をはじめ県庁各課を回って新年のご祈祷をしてくださいました。法螺貝の音が響きわたり、厳粛な空気の中、本県の観光の更なる発展を願い、職員一同で祈りを捧げました。



山伏勧進の様子



「山形おきたま 冬のあった回廊キャンペーン」開催中！



置賜地域では、12月～2月の3ヶ月間、冬季観光キャンペーン「山形おきたま 冬のあった回廊」が開催されています。温泉・米沢牛をはじめとするごちそう・雪祭り・体験イベントなど、冬の置賜には“あったか～い”魅力が満載！置賜の冬を存分にお楽しみいただける「酒蔵・ワイナリーめぐり&スタンプラリー」（1/4～2/28）をはじめ、楽しい企画が盛りだくさんです。

詳しくは、置賜地域の温泉施設や立寄観光施設などに設置するガイドブックかホームページをご覧ください。冬のおきたま、ござとごやえ～。



【問合せ先】

山形おきたま観光協議会（置賜総合支庁観光振興室内）
Tel.0238-26-6046（土日祝休）

冬はおきたま

検索



冬に咲く桜『啓翁桜』



薄紅色の可憐な花を咲かせ、正月飾りとして人気が高い啓翁桜。山形県では、昭和40年代から啓翁桜の促成栽培が行われおり、生産量は全国1位を誇ります。啓翁桜を鑑賞して、冬の時期に一足早い春の雰囲気を楽しんでみてはいかがでしょうか。



【花言葉】純潔、淡泊、精神美
【見頃】12月～4月

← 県庁にも飾られています。

国際ミーティング・エキスポに初出展しました！

12月11日（火）から12日（水）の日程で東京国際フォーラムにおいて開催された、第22回国際ミーティングエキスポ（IME2012）に、本県で初めて出展しました。

IME2012は、会議、コンベンション、学会などを誘致することに特化した国内唯一の博覧会です。開催期間中は、国内外の会議主催者など、全体で3,225名の来場者があり、大いに賑わいました。

山形県のブースには、庄内観光コンベンション協会及び米沢コンベンション協議会が共同で出展しました。また、隣のブースには山形コンベンションビューローが出展し、隣り合う2つのブースに山形らしさ溢れる装飾を行い、来場者に広く宣伝することができました。

学会などが開催されると、会場の借り上げなど直接的な消費だけではなく、宿泊や買い物など間接的な消費も期待され、大きな経済波及効果が見込まれます。山形県では引き続き関係機関と連携しながら、学会などの誘致に取り組んでまいります。



会場の様子



山形県のブース



誘致に向けてPR

台湾テレビ番組の県内取材について

山形県では宮城県及び仙台市と連携して、台湾の三立テレビ局による旅番組“愛玩客”（副題：i walker）を誘致しました。この番組は、台湾全土にゴールデンタイム枠（午後10時頃）で放送されるほか、衛星放送を通じて、中国、香港、シンガポール、マレーシア、オーストラリア、ニュージーランド、カナダなどに中国語放送として配信される予定です。

今回は、アタさんとリン・ユリさんという2人のリポーターが、最上川舟下りで風流こたつ船を体験したり、戸沢村の農家民宿では、雪中保存の野菜を掘り出して味わったり、肘折温泉では女将や凍み餅や納豆汁などの伝統料理の調理体験や雪下ろし、地面出し競争と豪雪を思う存分体験しました。また、銀山温泉では、大正ロマン衣装体験やガス灯の揺らめく温泉街を堪能し、蔵王では樹氷鑑賞やかんじきトレッキングなどの山形の冬の魅力を思う存分楽しんでいただきました。

特にリン・ユリさんは、初めて本物の雪に触れたということで、時間があれば雪の中にダイブしたり、雪を手にとって眺めたりと無心に雪で遊んでいました。また、二人とも山形の食文化に触れてハオチー（おいしい）！山形サイコー！と叫んでいたのがとても印象的でした。

この番組を通じて美しい雪、食と温泉の山形を広く中華圏の方々から知っていただき、本県を訪れるきっかけとしていただきたいと思います。



こたつ船で芋煮を堪能



雪中野菜掘りを体験



女将体験



郷土料理体験



冬の山形を楽しもう！ スノートレッキングガイド



蔵王ZAO温泉 蔵王輪かんじきトレッキング

樹氷原探索コース（ガイド付き）

期 間：1月21日(月)～3月20日(水・祝)
 コース内容：約3km【所要時間 9:00～5時間程度】
 蔵王山麓駅⇒樹氷高原駅⇒地藏山頂駅⇒ザンゲ坂・樹氷原コース⇒樹氷高原駅⇒蔵王山麓駅
 料 金：1人4,000円
 【かんじきレンタル代、ガイド料、保険料含む
 /ロープウェイ代(2,150円)は別途必要】

中央高原霧氷原探索コース（ガイド付き）

期 間：1月21日(月)～3月20日(水・祝)
 コース内容：約3km【所要時間 9:00～5時間程度】
 温泉駅⇒鳥兜駅⇒紅葉峠⇒パラダイスグレンデ⇒片貝沼⇒ドッコ沼⇒中央高原駅⇒上の台駅
 料 金：1人4,000円【かんじきレンタル代、ガイド料、保険料含む/中央ロープウェイ・スカイケーブル代(1,200円)別途必要】

最小催行人数：2名以上（中学生以上 未成年者のみの参加はできません） 【2日前まで要予約】
 集合時間・場所：8:50 蔵王温泉観光協会案内所
 お問い合わせ・お申し込み：蔵王温泉観光協会案内所 Tel023-694-9328

蔵王坊平BODAIRA 和かんじきトレッキング

樹氷原・和かんじきトレッキング

●期間：2月2日(土)～3月1日(金)

春山動物の足跡図鑑・和かんじきトレッキング

●期間：3月2日(土)～4月7日(日)

コース内容：約4km【所要時間 10:30～4時間程度】
 蔵王ライザレストラン⇒樹氷原⇒弁天平⇒樹氷原⇒ブナ林⇒蔵王ライザレストラン
 料 金：1人3,300円【かんじきレンタル代、リフト代、ガイド料、保険料含む】
 最小催行人数：4名以上（小学生以上） 【7日前まで要予約】
 集合時間・場所：10:00 蔵王ライザレストラン内インフォメーション前
 お問い合わせ・お申し込み：蔵王ライザワールド Tel023-679-2311

月山GASSAN スノーシュートレッキング

①ブナ原生林コース

期 間：12月～3月
 コース内容：約5km
 【所要時間5時間程度】
 志津⇒県立自然博物館⇒志津
 料 金：1人4,000円
 【保険料(300円)は別途必要】

②一本ブナコース

期 間：12月～3月
 コース内容：約4km
 【所要時間4時間程度】
 志津⇒清水コース⇒1本ブナ⇒志津
 料 金：1人4,000円
 【保険料(300円)は別途必要】

③新雪ふわふわウォーキング

期 間：12月～3月
 【毎月1回開催】
 コース内容：約2km
 【所要時間2時間程度】
 弓張平公園内
 料 金：1人1,500円

最小催行人数：2名以上（小学校高学年以上） 集合場所：弓張平公園パークプラザ
 【スノーシューレンタル料(500円)は別途必要】
 ①・② お問い合わせ・お申し込み：月山朝日ガイド協会 Tel0237-74-5130【3日前まで要予約】
 ③ お問い合わせ・お申し込み：月山朝日観光協会観光案内所 Tel0237-77-1332【前日まで要予約】

安全で快適にスノートレッキングを楽しむためのワンポイントアドバイス

服装

- ・スキーウェア・手袋（動きやすく防水加工のものを）
- ・耳まで隠れる帽子・サングラス・ゴーグル
- ・ネックウォーマー（防寒、紫外線防止になります）
- ・中間着（保温性が高く、ストレッチ素材のものを）
- ・インナーウェア（綿以外の速乾性のあるものを）
- ・ブーツ・長靴・トレッキングシューズ（ハイカットのものを）

持ち物

- ・救急薬品・飲み物・高カロリー食品・ゴミ袋
- ・懐中電灯・日焼け止め・タオル・着替え等





山形イベント情報



- ◆ 2月1日(金)・2日(土)
 - ・黒川能 王祇祭(鶴岡市黒川地区の当屋(座中民家)・春日神社/
黒川能保存会(黒川能の里「王祇会館」:Tel0235-57-5310)
- ◆ 2月2日(土)
 - ・蔵王樹氷まつり(山形市蔵王温泉スキー場/
山形市観光案内センター:Tel023-647-2266)
 - ・ながい雪灯り回廊まつり(長井駅から中心市街地/
長井市商工観光課:Tel0238-87-0827)
 - ・なんよう雪灯かりまつり(赤湯駅・赤湯駅前商店街・しんまち商店街・
赤湯温泉ゆーなびからこ館/南陽市観光協会:Tel0238-43-5230)
- ◆ 2月3日(日)
 - ・由良寒鱈まつり(由良コミュニティーセンター/:Tel0235-73-4141)
 - ・しゃりん寒鱈まつり(道の駅「あつみ」しゃりん/:Tel0235-44-3211)
 - ・名物・寒河江ひっぱりうどんまつり(フローラSAGAE/
寒河江市商工振興課:Tel0237-83-3380)
- ◆ 2月9日(土)
 - ・大山・新酒酒蔵まつり(鶴岡冬まつり)(大山地区各酒蔵/
酒・酒蔵まつり実行委員会事務局:Tel0235-33-2117)
 - ・大石田町雪灯ろう街道(大石田町役場/
大石田町産業振興課:Tel0237-35-2111)
- ◆ 2月9日(土)・10日(日)
 - ・上杉雪灯籠まつり(上杉神社境内・松が岬公園周辺/
上杉雪灯籠まつり実行委員会事務局:Tel0238-22-9607)
 - ・新庄雪まつり(新庄ふるさと歴史センター協広場:Tel0233-22-6855)
 - ・尾花沢雪まつり(サルナート/尾花沢市商工観光課:Tel0237-22-1111)
- ◆ 2月9日(土)～17日(日)
 - ・まほろば冬咲きぼたんまつり(高畠駅/
高畠町観光協会:Tel0238-57-3844)
- ◆ 2月11日(月・祝)
 - ・奇習カセ鳥(上山市街一帯/上山市観光協会:Tel023-672-0839)
- ◆ 2月11日(月・祝)・12日(火)
 - ・肘折温泉雪あかりまつり(肘折温泉/
大蔵村観光協会:Tel0233-75-2324)
- ◆ 2月15日(金)・17日(日)
 - ・黒森歌舞伎(酒田市黒森村中/酒田市文化課:Tel0234-26-5777)
- ◆ 2月16日(土)
 - ・妙定寺のヤクヨケ豆まき(八幡山妙定寺/:Tel0235-33-3035)
- ◆ 2月17日(日)
 - ・眺海の森感謝祭(眺海の森/
酒田観光物産協会松山支部(0234-62-2611)
- ◆ 2月19日(火)～20日(水)
 - ・山形旧初市(文翔館/村山地区お祭り商業協議会:Tel023-681-2948)
- ◆ 2月22日(金)～3月3日(日)
 - ・月山志津温泉「雪旅籠の灯り」(月山志津温泉街/
月山朝日観光協会:Tel0237-74-4119)
- ◆ 2月23日(土)
 - ・中津川雪まつり(白川ダム湖岸公園/
中津川雪祭り実行委員会:Tel0238-77-2020)
- ◆ 2月27日(水)
 - ・金峯山雪灯籠祭(鶴岡冬まつり)(金峯神社/
金峯山雪灯籠祭実行委員会:Tel0235-23-7863)



しゃりん寒鱈まつり



上杉雪灯籠まつり



冬咲きぼたんまつり



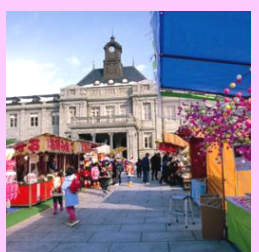
奇習カセ鳥



黒森歌舞伎



妙定寺のヤクヨケ豆まき



山形旧初市



雪旅籠の灯り



山形雛めぐり



【2月上旬～3月中旬までの開催】

- ・米沢市上杉博物館「雛人形展示」(米沢市上杉博物館：TEL0238-26-8001)
- ・結城豊太郎記念館「雛人形と髪飾り展」(南陽市立結城豊太郎記念館：TEL0238-43-6802)

【2月上旬～4月上旬までの開催】

- ・やまがた雛のみち(わらべの里：TEL023-693-0093)
- ・酒造資料館・東光の酒蔵「江戸時代の享保雛展」(酒造資料館・東光の酒蔵：TEL0238-21-6601)

【2月中旬～4月上旬までの開催】

- ・天童雛祭り(広重美術館：TEL023-654-6555)(将棋むら天童タワー：TEL023-653-3222)
(天童市立旧東村山郡役所資料館：TEL023-653-0744)(天童ワイン：TEL023-655-5151)
- ・山辺町ふるさと資料館「ひな人形展」(山辺町ふるさと資料館：TEL023-664-5033)
- ・旧青山本邸ひな祭り(旧青山本邸：TEL0234-75-3145)
- ・大石田町立歴史民俗資料館「雛人形・古典人形展」
(大石田町立歴史民俗資料館：TEL0237-35-3440)



【2月下旬～4月上旬までの開催】

- ・お雛様と美人画展(松山文化伝承館：TEL0234-62-2632)
- ・山寺芭蕉記念館「お雛さまの歴史と美」(山寺芭蕉記念館：TEL023-695-2221)
- ・最上徳内記念館「むらやまのお雛さま展」(最上徳内記念館：TEL0237-55-3003)

山形デスティネーションキャンペーン推進協議会の動き

山形デスティネーションキャンペーン推進協議会では、事業推進会議、企画広報委員会、誘客対策委員会を定期的開催し、山形DCに関する様々な事項について協議を重ねています。協議会設立後、今まで開かれた会議とその内容は以下のとおりです。



【1月29日(木) 第1回企画広報委員会】

- ・企画広報委員会の所掌事務について
- ・キャンペーン広報の基本的な考え方について
- ・キャッチコピー等の企画提案について
- ・プレ・キャンペーンガイドブック等の作成について
- ・主要スケジュールについて

【12月10日(月) 第1回事業推進会議】

- ・事業推進会議の所掌事務について
- ・主要スケジュールについて
- ・事業実施の考え方について
- ・キャッチコピー等の企画提案について

【12月12日(水) 第2回企画広報委員会】

- ・新たな山形観光の展開について
- ・農観連携の展開について
- ・県民運動の展開について
- ・ガイドブックの企画・編集について

【1月11日(金) 第1回誘客対策委員会】

- ・誘客対策委員会の所掌事務について
- ・誘客対策事業について
- ・全国宣伝販売促進会議について
- ・誘客キャラバンについて
- ・主要スケジュールについて

【1月24日(木) 第3回企画広報委員会】

- ・DCキャッチコピー・キャラクターの活用について
- ・プレDCガイドブック・ポスターの作成について

【1月29日(火) 第2回誘客対策委員会】

- ・誘客対策事業について
- ・全国宣伝販売促進会議について
- ・誘客キャラバンについて

やまがた観光通信 Vol.24

発行：山形県商工労働観光部観光経済交流局 観光交流課

〒990-8570 山形県山形市松波二丁目8-1

TEL：023-630-2373 FAX：023-630-2097

山形県観光情報ポータル：やまがたへの旅 <http://yamagatakanko.com/>

facebook <http://yamagatakanko.com/facebook/>

twitter <http://twitter.com/yamagatakanko>

山形日和。

